

『死刑の基準』(第1版第1刷)の以下の箇所に誤りがありました。

お詫びして訂正いたします。

ページ	行数	修正前	修正後
1	1行目	向かえた。	迎えた。
2	14行目	審議の	審理の
4	4行目	越えていたが	超えていたが
4	13行目	おざなり	なおざり
5	10行目	更正は	更生は
6	5行目	何か死刑か。	何が死刑か。
7	4行目	午前10時すぎ	午前10時すぎ
13	9行目	ペンの代心	ペンの替え芯
14	(一万五千通の手紙) 4行目	一万五千通を越え	一万五千通を超え
16	8行目	一万五千を越える	一万五千を超える
18	13行目	服役した	入所した
23	2行目	どんなにいいか	どんなにいいか
23	11行目	招集	召集
25	15行目	振る	降る
30	(青森・板柳時代) 8行目	捨てろうとした	捨て去ろうとした
32	2行目	ボロ屋	ボロ家
32	8行目	ひいている	敷いている
35	9行目	気嫌いした	毛嫌いした
36	14行目	愛宕警察署に届いた板柳小学校と	愛宕警察署に板柳小学校と
36	17行目	休んでいだ	休んでいた
44	5行目	押さえた	抑えた
49	2行目	更正	更生
49	(故郷の閉塞感) 3行目	数件の	数棟の
49	(故郷の閉塞感) 5行目	閉塞館	閉塞感
49	(故郷の閉塞感) 7行目	数百件軒	数百軒
53	4行目	伺える	うかがえる
58	10行目	『斉藤さん、	『斎藤さん、
62	13行目	休まるというが、	休まるというか、
65	4行目	引いて	敷いて
75	5行目	なんとでも	なんとでも
75	5行目～6行目	生きられなかった	生きられなかった
81	(裁判で語り始めた永山) 6行目	ドフトエフスキー	ドストエフスキー

ページ	行数	修正前	修正後
84	9行目	説だった	節だった
91	2行目～3行目	脚本化、	脚本家、
91	6行目	立ち代わり	立ち替わり
92	2行目	金喜老が銃撃戦を繰り広げた	金嬉老が銃を持って籠城した
92	3行目	伝票預金を	伝票を
97	7行目	憲法三七条	憲法第七条
98	(“タカ派中のタカ派” 船田裁判官) 6行目	歴任、	務め、
102	10行目	公訴棄却	控訴棄却
103	1行目	強行姿勢	強硬姿勢
103	(不思議なめぐりあわせ) 2行目	勤めたのが	務めたのが
112	14行目～15行目	やむおえない	やむをえない
113	1行目	家庭らを	家族らを
113	12行目	西修 一郎	西修一郎
118	1行目	「無知の涙」	『無知の涙』
126	13行目、13行目～14行目	叔母	伯母
136	4行目	もちそん、	もちろん、
137	2行目	沈めた	静めた
147	9行目、14行目	強行	強硬
153	1行目	適応されない。	適用されない。
155	13行目	暖かい	温かい
156	12行目～13行目	親っていた	慕っていた
157	8行目	離婚すべきどか	離婚すべきか
160	5行目	こじんまりと	こぢんまりと
162	3行目	東京家地裁	東京地裁
164	3行目～4行目	被害者への	被害者の
168	1行目	審議	審理
170	8行目	ないだろか。	ないだろうか。
170	9行目	審議	審理
172	2行目	主人裁判官	主任裁判官
174	4行目、6行目	「盾の会」	「楯の会」
175	9行目	問い正して	問い質して
176	6行目	『文芸春秋』	『文藝春秋』
177	4行目	更正	更生
177	10行目	「文芸春秋」	『文藝春秋』

ページ	行数	修正前	修正後
182	9行目	眨めて	陥らせて
195	1行目	看護師	看護師
197	4行目	なんとなくでは	なんとなくは
206	15行目、17行目	更正	更生
213	8行目	いかねばならない。	いかねばならない。
214	1行目	李贄	李贄
217	5行目	静止	制止
218	1行目	本年	本件
220	8行目	状態でなければならない	状態でなければならない
221	7行目	狂じて	興じて
233	7行目	『漫画アクション』の	『漫画アクション』の
235	6行目	留置	勾留
235	6行目、7行目、10行目	囚人	被告人
238	9行目	何だろいうことを	何だろいうことを
242	1行目	「読んでくれて、	「読んでいただいて、
247	(元最高裁調査官) 5行目	適応を	適用を
247	(元最高裁調査官) 10行目	審議	審理
248	15行目	波乱万丈	波瀾万丈
250	10行目	越えて	超えて
252	(永山裁判上告審、始まる) 9行目	審議	審理
253	13行目	検察の抗告を	検察の特別抗告を
257	11行目	思い	重い
257	17行目	挙げられおり、	挙げられており、
263	2行目	並びに被害者側の被害感情	並びに被害者側の被害感情
264	5行目	歪められて	歪められて
269	8行目	審議	審理
270	15行目	審議	審理
271	2行目	審議	審理
279	10行目	っておわなければいけないの？	っていわなければいけないの？
280	16行目	一分の	一縷の
281	12行目	差戻し判決	差戻判決
282	14行目	三月一八月	三月一八日
283	5行目	刑事裁判には	刑事裁判は
284	4行目	例えば	例えば

ページ	行数	修正前	修正後
285	(そして名前だけが残った) 6行目	出版者	出版社
295	5行目	を鑑みると、	に鑑みると、
302	10行目	審議	審理
304	3行目	審議	審理
305	12行目	一人歩き	独り歩き
306	9行目	継いで	次いで
310	2行目	審議	審理
310	2行目	語った。そして、	語った。そして、
316	10行目	複数化といった	複数かといった
317	2行目	手を打てなった	手を打てなかった
319	5行目	拘留	勾留
323	11行目	身の回りの世話	文通や差し入れ
324	11行目	驚かかった	驚かなかった
330	6行目	更正	更生
330	14行目	向かえた	迎えた
338	9行目	“更正”	“更生”
342	3行目	(紀伊国屋書店、	(紀伊國屋書店、
342	12行目	『死刑—存知と廃止の出会い』	『死刑—存置と廃止の出会い』
343	9行目	逸見 庸	辺見 庸
343	9行目	(朝日新聞社、	(毎日新聞社、
343	13行目	ほか	※行全体を削除

[日本評論社]

Copyright(C) NIPPON HYORONSHA CO.,LTD.PUBLISHERS